■ 京都産業支援の全体イメージ[京都産業育成コンソーシアムの位置づけ]

京都産業育成コンソーシアム

◇ビジョン共有化・オール京都体制で「多彩な中小企業」「次代を支える産業分野」の成長を図るプラットフォームを形成
◇施策結集による戦略的プロジェクトの実施と体系的人材育成の推進
◇地域ブランド戦略の強化

共同プロジェクトの例

- 発展の基盤を支える「人材育成」
- 「知恵産業集積地域」創りの中核となる「多彩な中小企業
- 次代を担う産業分野別戦略プロジェクト「環境、医療・健康、映画・コンテンツ」等
- 「地域ブランド向上」プロジェクト

支援

大学　府・市公設試験研究機関

事務局体制

■ステアリングコミッティ（知事・市長・会頭・会長）
■幹事会（部局長・専務理事）
■プロジェクトワーキング（必要に応じ関係団体を招聘）
■実務連絡会議（構成団体＋京都産業21、アステム）

府・市・会議所職員で事務局を構成

検証体制

■事業実施結果を検証
■新たな事業検討

外部有識者の参画を得た運営会議を設置

京都府（京都産業21）・京都市（アステム）
京都商工会議所・京都工業会